



Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

2025年7月～2026年6月

会長 今井 武彦
副会長 福島和州太郎
直前会長 神保伊和雄

国際会長主題 「信念、愛、行動」
アジア会長主題 「信念と愛をもって行動しよう！」
東日本区理事主題 「ワイズのらしさ再発見」
東新部部长主題 「「考えること」を止めないで進もう！」
クラブ会長主題 「今、この時、新たな一歩を！」

書記 伊丹 一之
会計 福島和州太郎
担当主事 本多 良章

2025年10月例会（764回）

（強調月間：ASF）

今月の聖句

苦難を誇りとしています。苦難は忍耐を生み、忍耐は練達を、練達が希望を生むことを知っているからです。（ローマの信徒への手紙 5・3～4）

And not only that, but we also glory in tribulations, knowing that tribulations produces perseverance; and perseverance, character; and character, hope. (Roman 5・3～4)

10月例会

日時 2025年10月21日（火）18:00～20:00

場所 東京YMCA東陽町センター・YMCAホール

会費 ビジター 1,500円、メンバー 1,500円

※欠席の方は 10/15までに今井まで連絡ください
でに福島会計までご連絡下さい。

10月強調月間 ASF について

ワイズメンズクラブの創始者ポール・ウィリアム・アレキサンダーを記念して設置された国際協会の基金。将来YMCA主事になろうとする青年への財的援助を主たる目的に設置された。（伊丹 記）

HAPPY BIRTHDAY

該当者なし

結婚記念日おめでとう

1日 長谷川正雄・和子

クリスマスオープンハウスに参加しよう

12月14日（日）10:00～15:30

東京YMCA 東陽町センター

10月 例会プログラム

受付 伊丹 一之
司会 長谷川正雄
開会点鐘 会長 今井 武彦
ワイズソング 一同
ゲストビジター紹介 司会
今月の聖句・感謝 今井 武彦
楽しい食事
卓話 「東京YMCA中期計画 VISION 150」
東京YMCA総主事 星野 太郎
強調月間アピール 城井 廣邦
ハッピーバースデー・結婚記念日 司会
スマイル 宮田 康男
YMCAの報告他 担当主事 本多 良章
閉会挨拶・閉会点鐘 会長 今井 武彦

2025年9月の記録（*累計は期初からの24累計）

会 員 出 席 状 況	メーキャップ記録	スマイル	円
正 会 員 7 名	出席(メネット) 0 名	福島和州太郎 8/23 第二例会	BFポイント 現金累計 円
功労会員 1 名	出席(コメット) 0 名	本多良章 9/23 第二例会	切手累計
在籍者数 8 名	出席(ゲスト) 0 名		
出席(正会員) 4 名	出席(ビジター) 0 名	2名	リングプル 累 計 277.6 kg
出席(功労会員) 1 名	例会出席総数 5 名	9月出席率 86%	むかで基金 今月分 円

会費振込 みずほ銀行 亀戸支店（普通）3013071 東京むかでワイズメンズクラブ

9月 東京・東京むかで 合同本例会報告

9月の第二火曜日、9月9日に行われた久しぶりの東京クラブと東京むかでクラブとの合同例会。楽しみですね!

懐かしい顔? 美味しい食事! 素敵な卓話?! 大勢のゲストのみなさん。

食事はコロナ時の弊害か、例会開催以前に三々五々に参加時に会費の納入と弁当お茶の引き換えに受け取り、各々の席でもぐもぐむしゃむしゃとあちらこちらで始められる。可愛い準備された食事。見た目も味も量も年配のメンバーには大変適切なものでした。感謝です。

今月の卓話は、「福音家族は世界を救う」と題して、カトリック東京教区司祭 晴佐久正英氏です。

助け合う仲間・一緒ご飯・福音家族、お話のキーワードでした。【写真下: 卓話をする晴佐久昌英司祭】



充実した卓話、合同例会の参加メンバー増えました。YMCAからの大勢のゲスト参加者がありました。さすが東京クラブ。美味しい食事、次回も楽しく行いましょう! ワイズソングも日英2か国語で唄うのも新鮮な感じでした。閉会点鐘前のYMCAの歌も良かった。

Happy Birthdayはよかったけれど? 感謝

Happy Anniversaryは別な歌がよい?

誕生日と同じ曲はやめても良いと思った。クラブによって取り組み方が違うのか?

合同例会の在り方が考慮されても良いのかな? 事前の打合せがかなり必要に思われました。ではまた。

【写真下: 9月合同例会後の集合写真】 (神保 記)



東京クラブの参加者 15名、

ゲスト 11名、

ビジター小原史奈子、大野勉、大野智恵、大和田浩二

東京むかでクラブの出席者: 今井、神保、伊丹、長谷川、宮田

9月 第二例会報告

第二例会は9月23日(火)18:00よりZoom方式で開催。主な協議、確認事項は以下の通りです。

1 ブリテン9月号の発行について

・編集担当は神保君、原稿締め切りは10月3日(金)

規定原稿以外は「2025年東陽町災害スタディ参加報告」(伊丹君)、「第39回YMCAチャリティーラン参加報告」(今井君)、他

2 今後の本例会について

・11月本例会: 卓話者は野尻学荘壮総長斉藤章氏及び数名のリーダーの皆様、今期の野尻学荘を語っていただく。出席交渉は本多主事が担当する。

・12月本例会: クリスマスメッセージは、昨年同様、小松牧師にお願いする。

・1月新年本例会: 東京クラブとの合同例会とし、東京クラブが幹事をつとめる。

・4月本例会: 東京クラブとの合同例会とし、むかでが幹事をつとめる。

3 12月オープンハウスに出店を予定する。商品は今井ケーキ、神保クッキーなどを検討する。

4 その他

・9月本例会の星野太郎総主事からの卓話は、今後のYMCAを考える機会でもあり、多くの方に出席の呼び掛けを行う。

・福島君が出演するバンドが、10月26日(日)大井町で公演の予定。(長谷川 記)

出席者: 今井、伊丹、神保、長谷川、福島、本多

東陽町災害スタディ2025 参加報告

9月20日(土)10時から14時まで、東陽町センターホールにおいて「災害スタディ2025」が開催されました。

大規模な災害時には、消防士などの「公助」は不足するため、近くにいる人たちと助け合うことが、防災・減災の要となります。このような観点から、東陽町センターでは毎年「災害スタディ」を開催して、地域の特性を知り、災害時に備える活動をしています。



当日は44名の参加者があり、6グループに分かれての活動となりました。イントロとしての座学の後、グループごとに東陽町周辺の街を歩き、消火栓の場所、消火器の設置場所を確認して行きました。【写真上】 東陽町小学校の敷地内には、区の災害応急物資格納庫が2棟設置してありました。また、高潮時には浸水が4.1mに達するという警告板があり、江東区のゼロメートル地域の実情を実感しました。

東陽町センターに戻ってからは、アルファ米(お湯を入れて3分で出来上がり)にカレーをかけて昼食をとり、その後は、段ボール箱で作る非常用トイレを体験【写真下】、また、コップの中にティッシュペーパーの芯に灯油を浸ませたランタンの作り方を学びました。【写真右上】



普段体験のできない非常時の心得を学べる良い機会となりました。

(伊丹 記)

出席者:今井、神保、伊丹



第39回東京YMCAチャリティーラン参加報告

9月27日(土)に都立木場公園特設コースで、第39回東京YMCAチャリティーランが開催されました。約1.3kmコースを6人でタスキをつなぐ、駅伝大会です。当日は、好天に恵まれ、11:30開会式の後、43チーム参加による競技が開催されました。

むかでクラブは、東陽町センターで組成された「チーム東陽町」を支援しました。当日は、会場内に東陽町センターのテントに、ひがしクラブ、グリーンクラブの皆さんと共に集合し、応援しました。

選手は、6名のうち、3名がYMCAスタッフ、残り3名はウェルネス東陽町の若者たちでした。皆、元気に全力疾走していただきましたが、そのうえを行くチームがありました。

第1位は、社会体育保育ランナーズでした。

結果は、43チームの内、「チーム東陽町は12位」で、特別賞をいただきました。【写真下=東陽町チームの選手】

競走が終わると、多くのYMCAの専門学校生やボランティアの方々が会場の後片づけに精を出している姿は、さすがYMCA立派と思いました。

今年のチャリティーランには、在京12クラブの呼び掛けに応じて支援金のみならず、当日の応援・ボランティアにワイズの参加者を多く見ることができ、良かったです。

(今井 記)



YMCAニュース

▼【エッセイ募集】～豊かな福祉社会を創るために～ (11/14締切)

東京YMCAは今年も公益財団法人愛恵福祉支援財団と共催し、「豊かな福祉社会を創るために」をテーマとしたエッセイを公募します。

この「愛恵エッセイ」は、1999年のスタート以来変わらずに「豊かな福祉社会を創るために」をテーマとし、その下に毎年異なるサブテーマを設定して実施しており、受賞作品を「エッセイ集」にまとめて配布することで社会への問題提起や福祉意識の拡大、アイディアの提供を図ることを目的としています。

【応募締切】2025年11月14日（金） 必着

【字 数】 1600～2000字

【感謝報告】「第39回 チャリティーラン」

駅伝大会開催！1100人が来場！

障がいのある子どもたちの支援のため、「第39回東京YMCAインターナショナル・チャリティーラン」を9月27日（土）、都立木場公園で開催。好天に恵まれ汗ばむほどの陽気の中、43チーム計276人のランナーと伴走者が力いっぱい走りました。レース前の「こどもラン」には幼児・小学生とその保護者あわせて約500人が参加。ボランティア・スタッフ約250人と応援者を合わせて来場者総数は 約1100人となり、にぎやかな大会となりました。（本多 記）

会 長 通 信

7月会長就任から早四半期が終わりました。東日本区、東新部、YMCAから会長のところには、メール等で活動予定、活動報告、参加要請等が日々送られてきます。

私は、基本的には、むかでクラブの会員の皆様には、関係事項のメールを転送しております。

この中で、最近、在京ワイズメンズクラブ（東京YMCA所管エリア）の視点からのメールが多いのにお気づきでしょうか？

東新部は、現在4クラブ、会員数50名余の状況ですが、在京12クラブは、150名余です。（関東東部3クラブ、あずさ部5クラブ、東新部4クラブ）

東京YMCAの活動を支援することがワイズの大きなテーマです。従来は、とすると自クラブ中心の活動が中心であったものを、在京12クラブの横の連携でのYMCA活動支援をしようとの機運が盛り上がっています。

その運動は、8月から始まった毎月最終週の水曜日にZoomによる懇談会が開催されるようになったことです。この会には、むかでのメンバーであれば、誰でも出席できま

す。10月29日（水）が懇談会開催予定日です。一度、チャレンジしてください。（今井 記）

9月会計報告・リングプル報告

1. 月間収入・支出合計 期間 9/1～9/30

経常部	- 円	46,429 円
活動基金部	7,230 円	15,000 円

■月次収支合計 : ▲54,199円

■現預金残高(現在): 563,971円

(収支の主な内訳)

・経常収入: なし

・活動基金収入: スマイル 7,230円

・経 常 支 出: 東新部費 32,100円

合同例会 10,000円

・活動基金支出: チャリティーラン 15,000円

(福島 記)

2 プルタブ 9月預かり分

9 月も暑さのためか？

報告は夏季休暇でした。

(神保 記)

編 集 後 記

暑い暑いと言っていたら、ブリテンを編集する時には、クーラーは止まり、窓から心地よい風が・・・

あの暑さは何だったのですかね！ 人間は猛暑・酷暑・熱波・真夏日 四季ならぬ五季の日本列島

春 3月4月5月

夏 6月7月

酷暑 8月9月

秋 10月11月

冬 12月1月2月

これが新しい日本の新四季

春、夏、酷暑、秋、冬 になります。？！？

(神保 記)